



専門委員会が「安全」だって・・・

福井県では

福井県の原子力安全専門委員会は六月十一日、大飯原発の安全性を確認したとする報告書を提出。その委員会の十二名の委員の内、五名は関電の関連団体や原発メーカーから七百万〜三千万円貰っていた。そんな報告を信じられますか？

地震は来ないことに？

「免震重要棟」は二〇一五年度に整備。ベントの放射性物質を最小限にするフィルター設置は数年先。数年間地震は無いのか？断層もあるのに

大飯原発敷地内には断層が十五本。変動地形学の専門家名大渡辺教授の「活断層の可能性あり」という報告は

無視された。

ストレステストって

ストレステストは例えば、どの位の地震動で配管が壊れるかを計算するもの。で、その計算は正しいの？福島原発で配管の壊れ方を調べ、計算と比較しないと、計算方法が正しいか確認できない。

近隣の都市、府県は？

野田首相が「責任を取る」と云ったって、言葉だけ。福島原発で誰も責任をとっていない。県庁のある福井市までは七八キロ。一方、京都府舞鶴までは僅か二五キロ。琵琶湖への分水嶺まで二二キロ。事故があつて困るのは福井より京都府、滋賀県。その声を聞くべき。皆さんはどう思われますか？

江の島 ヨットハーバーから



2012.5.29 徹

五月の末、江の島のヨットハーバーでは太公望が釣り糸を垂れていた。丁度、巡視艇が帰港。そこに燃料タンクを積んだトラックが現れ給油。海のガソリンスタンドだ。

島から陸側が良く見える。江の島には九千年前の住居跡がある。広い浜で貝を拾い、外敵の襲来に目を光らせることの出来るこの地はとても住みよい所だったのだろう。

江の島は太平洋の荒波で削られた。島の周囲の岩礁は一九二三年（大正十二年）の関東大地震で海面上に隆起。その広い岩場が埋め立てられ、一九六四年の東京オリンピックのヨットハーバーとなった。

江の島の南西側には、地震で現れた岩場があり、格好の磯遊びの場所となっている。